
NPO 京都コミュニティ放送 第 15 回通常総会

2016 年 2 月 28 日

開催日時：2016 年 2 月 28 日 (日) 15:00-17:00 (14:30 受付)

開催場所：ホテル本能寺西館 5F 「祇園」

議案：

第 1 号議案：事業報告及び決算報告について

第 2 号議案：事業計画及び予算について

第 3 号議案：役員を選出について

同封資料（議案及び資料）

1. 第 1 号議案：事業報告書、決算報告書、決算書、会計監査報告書

2. 第 2 号議案：事業計画書、予算書

3. 第 3 号議案：役員投票用紙、2016 年度役員候補一覧

4. その他：NPO 組織概要図、正会員名簿、役員名簿、定款、番組表

総会には、本議案および資料をご持参ください。

<総会あとの懇親会のご案内>

2016 年 2 月 28 日 (日) 18:30 -20:30 (ラジオカフェ店舗) 18:00 (受付)

＜第 1 号議案＞事業報告

■ NPO 組織活動

1. 会員数（現在の会員登録数）（正会員一覧参照）

- 正会員 2015 年度末 会員数：98 人
（入会数 5 人／退会数 2 人）

2. 理事会、委員会等の開催と主な審議事項

第 1 回理事会（3 月 23 日）

- ・理事長／副理事長の選出について

第 2 回理事会（4 月 28 日）

- ・新年度の NPO 組織体制について 中長期的な展望を行う「これまでこれから委員会」を新設置

第 3 回理事会（7 月 7 日）

- ・各委員会体制について
- ・給与規定／就業規則の策定について（定年 65 歳に決定。その他必要に応じて検討）
- ・舞鶴、北区における新局設立予定について、ラジオカフェとの連携について
- ・京都府地域力再生プロジェクト（平成 27 年度）申請案、特製ラジオ販売について

第 4 回理事会（9 月 30 日）

- ・番組審議会運営規定／番組編成委員会の運営について、会員制度について
- ・近隣新設 FM 局の開局支援対応について
- ・番組オーナーへのアンケート実施について
- ・NPO コミュニティ放送全国協議会事務局移行について

第 5 回理事会（11 月 25 日）

- ・正会員意見交換会について
- ・新局設立役員との意見交換/相互支援について
- ・新規職員採用計画について

第 6 回理事会（2016 年 2 月 9 日）

- ・2015 年度活動の振り返りと今後
- ・第 15 回 NPO 通常総会議案について

○三役会議については 5 月～2016 年 1 月 9 回開催

●番組編成委員会

- ・7 月～2016 年 1 月 5 回開催
- ・ラジオカフェトークサロン 第 1 回開催 2016 年 1 月 20 日（水） 番組編成委員会主催
ラジオカフェ店舗にて開催（30 人参加）※ラジオカフェ HP に音声をアップ

●会員委員会

- ・8 月～11 月 4 回開催
- ・正会員意見交換会を開催 11 月 30 日（月）ラジオカフェ店舗（25 人参加）
「これまでこれから委員会」および「会員委員会」主催
- ・11 月～ 毎月第 4 土曜日 20：15～20：30 「正会員だより」番組開始

●財政委員会

- ・8 月～2016 年 1 月 3 回開催

3. 諸活動

- ・番組オーナーへのアンケート実施／番組制作者の構成分析

■ 放送事業の概要

1. 番組／スポット等の放送

1) レギュラー番組：106本放送中（内NPO局制作番組：9本）

- ・北区開局プレ番組 毎週30分 留学生番組／大学生番組
- ・舞鶴開局プレ番組 毎週30分（FM舞鶴研究会／龍谷大学）※舞鶴赤れんが倉庫～生中継

2) スポットCM等の放送：

- ・赤十字キャンペーンCM（5月～）※無料放送
- ・共同募金広報CM（10月～）※無料放送
- ・月刊誌LEAF（継続中）※紙面広告バスター放送

3) 局制作番組の放送

- ・京都医療福祉ニュース（毎日4回）、週間京ことばニュース（週4回）
- ・地域情報番組「ハロー！ラジオカフェ～おはようさんどす～」(週1回75分)
- ・音楽情報「ミュージックナウ」(月2回21分)
- ・環境番組「環境市民のエコまちライフ」「京都発!温暖化防止」(週1回15分)
- ・京都府地域力再生プロジェクト 助成事業「防災ナウ！」(月2回6分)
- ・東日本大震災関連放送 特別企画番組「被災地支援ラジオの放送」(週1回30分)
- ・24H ホットライン公共情報／スポット（24時間ランダム放送／放送利用料無し）
「子ども虐待SOS」(京都市児童相談所) ☆「いのちの電話」(京都市いのちの電話)
「ヤングテレホン」京都府警察本部少年課少年サポートセンター
- ・音楽放送：ジャズなどの音楽を24時間プログラム放送
- ・祇園祭ウォーク2015および祇園祭ニュースを放送

4) 災害対応 ※京都市内発令避難情報を放送

- ・台風11号：臨時放送実施8月16日（日）臨時放送を26回行った。

5) 防災

- ・防災インフォメーションの放送（毎日6回）
- ・「防災NOW!京の消防団-中京区編-」として月2回、ワンマンによる電話収録6分番組を7月から放送開始
- ・スタジオ防災訓練の実施（10回実施）
- ・3月11日「シェイクアウト防災訓練放送」に伴う「災害訓練放送」を実施
- ・10月25日北区総合防災訓練会場からの生中継/10時34分から放送

2. 放送設備の整備

- ・送信所IPコーデック（バックアップ）の整備
- ・5年間の放送免許の更新
- ・DADソフトのバージョンアップ検討/新局との連携のため

3. インターネット放送／配信事業

- ・「サイマルラジオ (Simul Radio)」からの配信 (PC 向け) 継続
- ・「ListenRadio」からの配信を開始 (PC・スマートフォン向け) 継続
(100番組中/内局制作9番組、ポッドキャスト配信45番組)
- ・番組オーナー向け番組アプリ委託制作 (iOS, Android〜) 継続
- ・ポッドキャスト配信番組の Apple iTunes Store への登録 継続

4. 広報活動 (ラジオ放送以外)

- 番組表「ラジオカフェ通信」の発行 (年4回 各3000部)
- ホームページの運営 <http://radiocafe.jp>
- ソーシャルメディア (Twitter、Facebook 等) による情報発信

5. 助成金事業

<京都府地域力再生プロジェクト>

- ラジオ放送による防災啓発 (下京区編) 及び京都府北部地域の地域情報発信の活性化事業
(下京区での防災ラジオのモニター配布、番組「防災 NOW!」の放送、FMまいづる連携等)

6. 諸活動／行事

- 番組審議会： 第90回～第97回開催 (1月～12月)
- 職場体験等の受入れ
 - ・京都教育大付属中学校職場体験学習受入 3月 (8年生2人)
- 主な地域活動／連携活動 他
 - ・京の三条まちづくり協議会への参加 (毎月第1水曜日)
 - ・中京区防災会議への参加
 - ・中京区災害ボランティアセンター運営委員会への参加
 - ・中京区推進協議会への参加
 - ・京都市市民活動センター運営委員会への参加
 - ・京都地域メディアネットワークへの参加
 - ・世界コミュニティラジオ放送連盟 (AMARC) COOP 21 キャンペーン採択事業

<第 1 号議案>決算報告

※別紙資料：決算書（活動計算書、貸借対照表、財産目録）、会計監査報告書

【本年度決算概要】

●経常収支の部

▲収入

◎経常収入：29,983,357 円

○内事業収入：26,745,947 円

○内補助金収入：1,470,000 円（京都府地域力再生プロジェクト）

○寄付金収入：156,500 円 他

▽支出

◎事業費：25,827,400 円

◎管理費：3,463,003 円

◆当期収支差額：692,954 円（6 期連続黒字）

■資産の部

◎現金預金計：3,745,438 円

◎有形固定資産計：3,539,787 円

・減価償却費 1,274,026 円

□負債の部

◎長期借入金 (NPO 債) 発行総額：17,500,000 円（今年度 3 口返済）

○正味財産の部

◇正味財産の部合計：△8,658,564 円

【監査報告】

※別紙「会計監査報告書」の通り

<第 2 号議案>事業計画および予算

【事業計画案】

1. 現状認識

- ・インターネット配信(ストリーミング／ポッドキャスト)は、リスナー、番組オーナーからも好評。(106 番組の内、45 番組がポッドキャスト配信)
- ・ラジオカフェへの電話での問い合わせは中高年層が多いことから、一定数の中高年リスナーが想定できる。
- ・京都市(北区／上京区)、舞鶴市の新設局との連携を想定し、2015年 7 月からプレ番組を放送している。
- ・番組オーナーアンケートを実施し、大部分の番組オーナーは放送地域の拡大に賛成であることを確認した。
- ・経営は単年度黒字を維持。累積赤字(長期債務)を毎年削減しているが、2015年度番組の収入が減収。
- ・2015年度総会決議を受け、ラジオカフェのコンセプトや体制について、中長期目標を含めて考えるために「これまでこれから委員会」を新たに設置し、正会員制度についても踏み込んだ意見交換を行った。
- ・三役会、理事会、これまでこれから委員会、財政委員会、会員委員会、番組編成委員会では会議を複数回開催し、会員や番組オーナーが活発に意見交換できる交流の場を持った。また、ラジオを媒体とする正会員の交流の場として「正会員だより」を2015年11月から放送開始している。
- ・番組審議会では、番組を審議するだけでなく、制作者との意見交換が活発に行われている。

2. 中長期の目標

- ・累積赤字(長期債務)の解消
- ・個人でも番組を持つことができるラジオカフェの特長やコンセプトの普及拡大
- ・ラジオカフェの理念や事業目的の再確認と発信
- ・認知度向上とリスナー増、若年層リスナーの開拓
- ・長期的な視野に立った放送事業の安定性確保のため、職員構成、職員待遇改善等の検討
- ・大規模災害にも対応できる放送設備の安定性、信頼性、品質の向上

◆目標アクションプラン

- ・ラジオカフェおよび新局との協力関係を考えるシンポジウムの開催(コミュニティFMの現状と今後)
- ・15周年に向けラジオカフェの記録誌を作成し、開局に関わった人の声を残す番組およびCDを制作

2. 今年度の事業計画

- ・幅広い年代層の地上波リスナーを獲得し放送事業を発展させる。
京都市(北区／上京区)、舞鶴市の新設コミュニティ局と連携した放送事業展開や新設コミュニティ局への DAD 放送ネットワーク、コンテンツライブラリー提供事業を開始し、コンテンツ相互利用を行う。またボランティアやインターンなどの活用を行う。
- ・新局との連携での広報を行う。
- ・ポッドキャストや動画配信パッケージの利用拡大をはかる。
- ・会員及び番組オーナーの交流促進のため、ラジオカフェトークサロンなど交流事業や番組制作講座を開催し、番組制作者の増加をはかる。
- ・番組審議会 100 回記念としてイベントを行い、認知度を高め、ラジオカフェの理念について考える機会とする。
- ・正会員制度について見直す場(臨時総会)を9月頃に開催する。

【事業予算案】

1. 概 要

- ・京都市北区、舞鶴市の新設 FM 局への DAD ネットワークシステム提供、番組提供等などの制作支援委託事業収入を見込む。
- ・前年度並みの放送利用料収入を確保し、新設 2 局との連携効果による番組数増加も見込む。

2. 事業予算書

※別紙予算書をご参照ください。

■人件費

常勤職員 4 人／非常勤職員 2 人／新規職員 1 人／アルバイト 2 人

■固定資産及び減価償却費

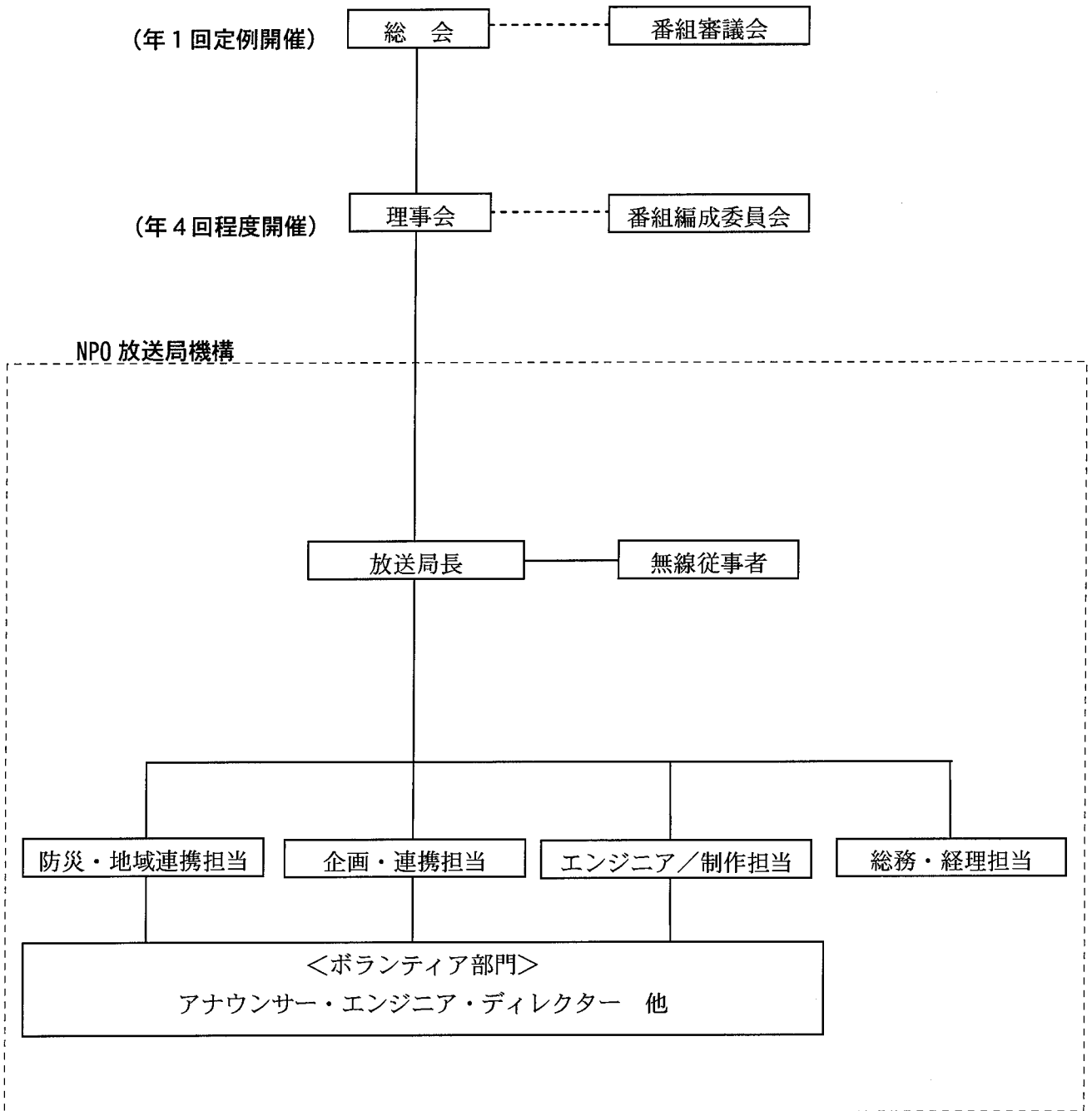
固定資産増加の予定無し

■長期借入金（NPO債）（発行限度額 2,200 万円/第 6 期 2008 年）

現発行残高 1,750 万円以内とする。

以上

NPO 京都コミュニティ放送 基本組織図



改定

2015 年 2 月 5 日：防災・地域連携担当、企画・連携担当、総務・経理担当等を追記、変更